

2026年2月4日

各位

株式会社リバネス
東京建物株式会社

リバネスと東京建物、大丸東京店・明日見世にて 「リジェネラティブ・プロダクト・サイクル」実証を開始

株式会社リバネス（本社：東京都新宿区、代表取締役グループCEO 丸 幸弘、以下「リバネス」）と東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）は、「リジェネラティブ・プロダクト・サイクル」実証※1（以下「本実証」）を2026年2月4日より開始します。本実証は、製品そのものの価値に加え、リジェネラティブな要素を含めた商品価値が、購買行動につながるのかを検証する取り組みで、大丸東京店内の複合型体験ストア「明日見世」にて実施します。また売上の一部を廃棄物を回収する地域の方の活動資金に還元することで、サプライチェーン全体でリジェネラティブな価値を循環モデルとして創出することを目指します。



本実証は、2025年にスタートしたリバネスと東京建物が推進する「リジェネラティブ・シティ実証プロジェクト※2」の第二弾となるものです。リジェネラティブ・シティ実証プロジェクトに共感いただいた大丸東京店内の複合型体験ストア「明日見世」内で実施します。「あなたの選択が、豊かさのめぐりを紡ぎ出す」をコンセプトに選出されたスタートアップ10社の中から、3社のリジェネラティブな製品を2026年2月4日より展示・販売します。

本実証の製品選定におけるテーマは「彩（いろどり）から再生を伝える」です。スタートアップ各社により、素材やプロセスが再編集されることで生まれた多彩な製品を通じて、自然・人・文化・経済の再生成を促します。

本実証では、「明日見世」の店舗スタッフ（アンバサダー）からの詳細な接客等により、消費者に製品のリジェネラティブな価値が示されることによって、消費者自らの選択で社会的・環境的価値が生まれることを実感すると同時に、購買による経済的価値も創出し、自然・人・文化・経済の再生成を同時実現することを試みます。さらに、今回のリジェネラティブな製品は全て海洋プラスチックごみや古布等の廃棄物を再生成したものであり、廃棄物を回収する地域の方の活動資金に売上の一部を還元することで、サプライチェーン全体でリジェネラティブな価値を循環モデルとして実現する社会への移行を目指します。

今後、本実証で得られた知見をもとに、販売手法や循環モデルを改良し、他の商業施設や地域への展開を目指してまいります。

※1 関連ページ：<https://ln.e.st/rct/asumise>

※2 関連リリース：<https://ln.e.st/2025/05/30/regenerative/>

● 本実証の概要

場所	東京都千代田区丸の内一丁目 9-1 大丸東京店 9F 「明日見世」 JR 各線東京駅八重洲北口直結
期間	2026 年 2 月 4 日～2026 年 4 月 28 日
出品企業	amu 株式会社 https://www.amu.co.jp/ buoy 株式会社 https://www.buoy.yokohama/ 株式会社 colourloop https://colourloop-jp.com/

● 東京建物のリジェネレーション（Regeneration）に関する取り組みについて

近年、地球環境や社会環境を取り巻く課題は深刻化し、特に気候変動の影響は一層過酷さを増しています。こうした状況の中、国際社会では「サステナブル」にとどまらず、自然や社会を再生成し、より良い未来を創造する という新たな概念が広がりつつあります。こうした背景のもと、東京建物は、2024 年 11 月に国際カンファレンス「RegenerAction Japan 2024」において「Regenerative City Tokyo」構想を発表^{※3}、続く 2025 年 10 月の「RegenerAction Japan 2025」では Regenerative City として目指す姿を示した声明文「Regenerative Cities Manifesto」を発表する^{※4}とともに、国内外のリジェネラティブな取り組みを紹介するオウンドメディア「REGENE」を公開しました。これらを通じ、一つの組織を超えた世界的な潮流を創出しながら、東京からリジェネラティブな世界を実現してまいります。

※3 関連リリース：<https://tatemono.com/news/20241125.html>

Regenerative City Tokyo 公式サイト：<https://regenerative-city.jp/>

RegenerAction Japan 公式サイト：<https://regeneraction.jp/>

※4 関連リリース：<https://tatemono.com/news/20251031.html>

Regenerative Cities Manifesto: <https://tatemono.com/news/news20251031/manifesto.pdf>

REGENE: https://regenerative-city.jp/media_regene/

● リジェネラティブ・シティ実証プロジェクトについて

リジェネラティブ・シティの実現に向けて、東京建物とリバネスが推進する新しい価値を創出する共創・オープンイノベーションの推進とそれから生まれた新しい価値の社会実装を目的とする取り組みです。本取り組みでは、リジェネラティブの概念を具体化する製品・サービスをディープテック領域のベンチャー企業等とともに開発し、東京駅前の YNK（八重洲・日本橋・京橋）エリア^{※5}で実証を行います。

第一弾として「都市のための森から、森のための都市へ」をコンセプトに、人々が都市に居ながら自然の森を再生させる「木庭 MOKUTEI」プロジェクト^{※5}を推進しています。東京建物八重洲ビルの地下 2 階に自然の営みの中には、「倒木更新」を再現し、森の再生と人々のウェルビーイング向上を両立する実証を行っています。

※5 関連リリース：<https://tatemono.com/news/20251020.html>

● リバネスについて

「科学技術の発展と地球貢献を実現する」をビジョンに掲げる研究者集団。アジア最大級の研究開発型スタートアップの発掘・育成エコシステム「TECH PLANTER」や地球貢献型リーダー育成を目指す「リバネスユニバーシティー」等、世界中のパートナーとプロジェクト創出に取り組んでいます。

リバネス公式サイト：<https://lne.st/>

● 東京建物について

東京建物は、1896年（明治29年）創業の日本で最も歴史ある総合不動産会社です。2030年を見据えた長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」を掲げ、事業を通じて「社会課題の解決」と「企業としての成長」をより高い次元で両立することで、すべてのステークホルダーにとっての「いい会社」の実現を目指しています。

東京建物公式サイト：<https://tatemono.com/>

以上